



News Release

Coca-Cola Central Japan Company, Limited

2007年12月21日

報道関係 各位

コカ・コーラ セントラル ジャパン株式会社



Coke でココロに灯をともしよう。 “Coca-Cola Happy Christmas 2007 in YOKOHAMA” 開催

12月24日(月)横浜クイーンズスクエア クイーンズパークにて

コカ・コーラシステムでは、12月24日(月・祝)に横浜クイーンズスクエア クイーンズパークにおいて、コカ・コーラのクリスマスイベント「コカ・コーラ ハッピークリスマス 2007」を開催いたします。

<実施概要>

実施日程/会場

12月24日(月・祝)クイーンズスクエア
クイーンズパーク(横浜)

実施時間 12:00~20:00(予定)



会場イメージ

実施内容

コカ・コーラ クリスマスイルミネーショントラック

全国を巡回したコカ・コーラ クリスマスイルミネーショントラックの展示

クリスマス コカ・コーラツリー

コンツアーボトルで装飾された世界に1つしかないオリジナルクリスマスツリーを会場内に展示。会場内で、来場者のクリスマスへの願いを書いた「Happiness Message」を募集。その場でカードにメッセージを書いて、コンツアーボトルの先端に掛けてもらいます。



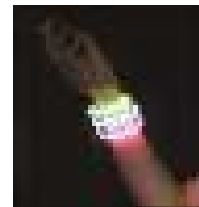
ステージアトラクション

毎時00分と30分に始まるサプライズステージを展開

J-WAVE HOLIDAY SPECIAL

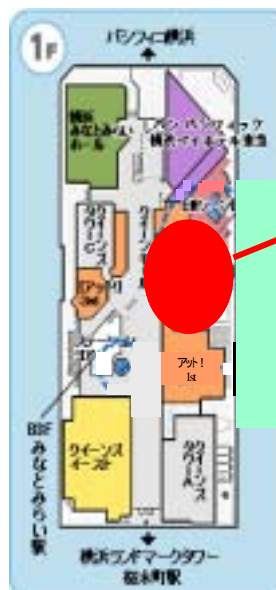
“Coca-Cola presents Light Up Your Christmas” Christmas Live
HIP-HOPユニット『HOME MADE 家族』のスペシャルライブ

キャンペーンリーフレット、ルミカ()の無償配布



ルミカ

< イベント会場図 >



ステージイベント スケジュール
(当日変更になる可能性があります)

12:00	オープニング
12:30-12:45	アトラクション (ハンドベル)
13:00-13:15	アトラクション (ストリートダンス)
13:30-13:45	来場者ゲーム
14:00-14:15	アトラクション (ハンドベル)
14:30-14:45	アトラクション (ストリートダンス)
15:00-15:15	来場者ゲーム
17:00-17:30	J-WAVE HOLIDAY SPECIAL Christmas Live (HOME MADE 家族)
18:00-	来場者ゲーム ゴスペルライブステージ グランドフィナーレ

コカ・コーラ クリスマスイルミネーショントラックがみなとみらいを巡回
クリスマスらしい色鮮やかなデコレーションで彩られた「コカ・コーラ クリスマスイルミネーショントラック」が、12月22日(土)から24日(月)は、クリスマスでひととき賑わうみなとみらい地区を走行します。

このコカ・コーラクリスマスイルミネーショントラックは、11月29日(木)に東京ミッドタウンで行われた出発式を皮切りに、北海道から沖縄まで日本全国約30の主要都市を巡り、コカ・コーラブランドの広告キャンペーン「the Coke Side of Life (コークサイドオブライフ)」のコンセプトである「Happiness (ハピネス)」を届けてきました。日本国内でのクリスマスキャラバンの実施は10年ぶり、そしてキャラバントラックが全国を横断するのは今回が初めてとなります。

24日(月)のクリスマスイベントでは、全国を巡回した5台のトラックがみなとみらいに集結します。



(イメージ)

< コカ・コーラのクリスマスキャラバンのルーツ >

「コカ・コーラ クリスマスイルミネーショントラック」によるクリスマスキャラバンは、米国のクリスマス休暇のシーズン中、色鮮やかなデコレーションを施したコカ・コーラの5台のトレーラートラックが、国内を巡回する企画として誕生し、1997年、実際に米国内を初めて横断しました。

< コカ・コーラ クリスマスイルミネーショントラックの仕様 >

「コカ・コーラ クリスマスイルミネーショントラック」には、コカ・コーラブランドの広告キャンペーン「the Coke Side of Life」クリスマスシーズン用のビジュアルと、「Coke でココロに灯をともしよう。」というメッセージが描かれています。色鮮やかなデコレーションがきらきらと光りながら走行する様子は、最高のクリスマスイルミネーションとして辺りの景色を輝かせ、沿道の人々の目を楽しませます。また、走行中には現在放映中のTVCMのBGMを流し、ビジュアルだけでなく音でもクリスマスムードを高めていきます。

<ご参考>

コカ・コーラとサンタクロースの歴史

サンタクロースといえば、白いひげに真っ赤な衣装をまとった陽気な紳士。今現在、世界各地で定着しているそのイメージは、1931年にスウェーデン系アメリカ人画家のハドン・サンドプロムが製作したコカ・コーラの広告が始まりでした。サンタクロースそのものは4世紀ごろに実在した守護聖人・聖ニコラスの伝説を起源とし、1800年代の半ばにはクリスマスに欠かせないキャラクターとして当時既に広く知られていました。しかしその起源について諸説が語られ、共通して思い描くサンタクロース像は存在せず、視覚イメージは愉快的な老人の小人や妖精、果ては恐ろしい小鬼まで、さまざまな姿を取っていました。

1931年にザ コカ・コーラ カンパニーが、当時の広告アートを担当していたハドン・サンドプロムに依頼して制作したクリスマスキャンペーンの広告では、今までのイメージを一新する、温かみのある人間的な要素を吹き込み、バラ色の頬、美しい白いあごひげ、キラキラ光る瞳、笑いじわのあるコカ・コーラサンタを作り上げました。

そのイラストは人々の心をとらえ、コカ・コーラ自体が全世界に広まりサンタを使ったクリスマス広告が海外にも進出するにつれ、クリスマスの不朽のシンボルとして広く定着していきました。コカ・コーラ サンタは、今や当初の役割を大きく超えて、クリスマスシーズンにおける不朽のシンボルとして、また人気のあるサンタクロース像として世界中で親しまれています。

“the Coke Side of Life”キャンペーンについて

“the Coke Side of Life”キャンペーンとは「前向きで、幸せな人生(Positive Side of Life)への招待状」をコンセプトに開発されたグローバル広告キャンペーンです。コカ・コーラを販売する世界中の国や地域で2006年より順次展開し、過去10年間で最高の好業績をコカ・コーラブランドにもたらしています。

コカ・コーラは、強い炭酸の刺激と独特な味わいで、はじけるような爽快感(Refreshing)と気持ちの高まり(Uplifting)を提供しています。人々の幸せな暮らしをサポートし、毎日をちょっと楽しく過ごすのにかかせないブランドとして、世界中で120年以上にも渡り、愛されて続けています。

このグローバルキャンペーン“the Coke Side of Life”では、コカ・コーラのブランド価値を「Happiness in a bottle(ボトルに詰まった幸せ)」と定義し、世界共通のコンセプトのもと、それぞれの国々の消費者に合わせたメッセージや表現で展開しています。

本件に関するお問い合わせは下記までお願い致します。

コカ・コーラ セントラル ジャパン株式会社

広報・CSR推進部 秋谷・塩原 TEL . 045 - 222 - 5853

イベント当日のお問い合わせ 携帯：090 - 8808 - 8613 (秋谷)